



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社

コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 眞壁 八郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岡部 知彦

TEL 042-661-3071

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	27,478	0.0	1,666	△11.6	1,625	12.9	79	△90.7
23年3月期第3四半期	27,470	3.6	1,884	117.9	1,438	143.9	852	147.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △39百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 313百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	0.41	—
23年3月期第3四半期	4.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	49,155	14,056	27.7
23年3月期	49,090	14,116	27.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 13,591百万円 23年3月期 13,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,300	0.6	1,900	△10.2	1,800	13.0	200	△75.0	1.03

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	195,214,448 株	23年3月期	195,214,448 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,892,280 株	23年3月期	1,892,788 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	193,321,779 株	23年3月期3Q	193,322,168 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
3. 補足情報	10
(1) 所在地別セグメント情報	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、新興国が堅調な経済成長を続けた一方で、米国における失業率の高止まりや欧州財政危機の拡大懸念が払拭されないこと等から、景気回復が遅れております。

わが国経済においては、東日本大震災後、各企業や自治体等の懸命な努力により、国内外に向けたサプライチェーンは予想を上回るペースで復旧が進みました。しかしながら、不要不急な購買を控えた影響等による個人消費の減少や株価の低迷、歴史的な円高水準などにより、秋以降は回復の動きが鈍化しました。

このような中、ジャノメグループにおきましては、成長分野へ経営資源を重点投入し、新興国市場を中心とする積極的な営業展開を行いました。急激な円高の影響、為替要因による原価率上昇、ならびに販売機種構成の変化等により、売上高27,478百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益1,666百万円（前年同期比11.6%減）、経常利益は1,625百万円（前年同期比12.9%増）となりました。四半期純利益につきましては、事業再編ならびに退職給付制度改定に係る特別損失、および法人税率引下げによる繰延税金資産の取崩し183百万円を法人税等調整額に計上したことにより、79百万円（前年同期比90.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

〈家庭用機器事業〉

海外市場におきましては、北米の量販店向け販売、欧州地域での代理店向け販売、相手先ブランド名での製造（OEM）は低調に推移しましたが、経済成長の著しいインドを含むアジア地域および中東地域において、積極的に市場開拓へ注力したこと等により、新興国市場を中心に売上が増加しました。その結果、海外販売台数は128万台（前年同期比約11万台増）と伸びましたが、大幅な円高の影響を受け、売上高は16,311百万円（前年同期比1.3%増）にとどまりました。

国内市場におきましては、東日本大震災以降、消費者の節約意識が一段と高まり、家庭用ミシン、24時間風呂ともに低調に推移しました。特に家庭用ミシンにおいては、国内販売台数は16万台（前年同期比1万台増）と増加したものの、低価格志向の影響を受け、売上高は5,866百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

以上の結果、家庭用機器事業の売上高は22,178百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益1,309百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

〈産業機器事業〉

産業機器事業におきましては、中国市場におけるサービス・販売の強化に向け上海営業拠点を開設、新機種投入による積極的な営業活動などにより、卓上ロボット、エレクトロプレス販売は好調に推移しました。一方、ダイカスト部品関連事業につきましては、東日本大震災後の自動車関連業界における生産調整や電力使用制限等により国内企業の生産活動が低調であったこと等の影響を受け、受注は伸び悩みました。この結果、産業機器事業の売上高は、売上高3,288百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は399百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

〈その他事業〉

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービスなどに不動産賃貸収入を加えた、その他事業の売上高は、IT関連投資の抑制が続いたことから2,011百万円（前年同期比6.8%減）となり、営業損失は、14百万円（前年同期は38百万円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は49,155百万円（前連結会計年度末比65百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加等により20,309百万円（前連結会計年度末比923百万円増）となりました。固定資産は減価償却による減少等により28,846百万円（前連結会計年度末比858百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が支払手形及び買掛金、短期借入金等の増加により18,385百万円（前連結会計年度末比1,447百万円増）となり、固定負債は長期借入金、法人税率引下げに伴う土地の再評価に係る繰延税金負債の減少

等により16,713百万円（前連結会計年度末比1,322百万円減）となりました。

純資産の部は、土地再評価差額金の増加、為替換算調整勘定の減少等により14,056百万円（前連結会計年度末比60百万円減）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から528百万円減少し、6,263百万円（前年同期比491百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益810百万円、売上債権の増加898百万円、たな卸資産の増加1,112百万円、仕入債務の増加284百万円などによる資金の増減があり、210百万円の資金の増加（前年同期は1,491百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等の有形固定資産取得による支出352百万円、ソフトウェア等の無形固定資産取得による支出267百万円などにより、602百万円の資金の減少（前年同期は525百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加1,199百万円、長期借入れによる収入1,900百万円、長期借入金の返済による支出3,000百万円などにより、40百万円の資金の増加（前年同期は1,905百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は厳しい円高傾向で推移しましたが、新興国市場向け家庭用ミシン販売、並びにアジア市場向け産業機器製品の販売が順調に推移し、東日本大震災による部品調達不足の影響も想定を下回ったため、売上高、営業利益、経常利益とも平成23年5月13日に公表した連結業績予想を上回る見込みです。

また、第3四半期連結会計期間には特別損失と、法人税率引下げによる繰延税金資産の取崩し183百万円を法人税等調整額に計上したことにより、平成24年3月期通期の業績予想につきましては、下記のとおり修正しております。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,500	1,550	1,100	450	2 33
今回修正予想 (B)	36,300	1,900	1,800	200	1 03
増減額 (B - A)	800	350	700	△250	—
増減率 (%)	2.3	22.6	63.6	△55.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	36,094	2,115	1,592	799	4 14

なお、詳細につきましては、本日公表の「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,442	6,888
受取手形及び売掛金	5,589	6,333
商品及び製品	3,401	3,542
仕掛品	469	592
原材料及び貯蔵品	1,643	2,145
その他	954	909
貸倒引当金	△114	△102
流動資産合計	19,385	20,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,778	6,446
土地	15,886	15,761
その他（純額）	2,120	1,996
有形固定資産合計	24,785	24,204
無形固定資産		
のれん	833	709
その他	876	1,059
無形固定資産合計	1,709	1,768
投資その他の資産	3,209	2,873
固定資産合計	29,704	28,846
資産合計	49,090	49,155
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,902	3,360
短期借入金	11,081	11,879
1年内償還予定の社債	60	60
未払法人税等	252	225
賞与引当金	412	249
その他	2,228	2,610
流動負債合計	16,937	18,385
固定負債		
長期借入金	8,017	7,129
再評価に係る繰延税金負債	5,061	4,420
退職給付引当金	4,255	4,475
その他	702	689
固定負債合計	18,036	16,713
負債合計	34,973	35,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	△2,174	△2,075
自己株式	△325	△325
株主資本合計	9,697	9,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	△22
繰延ヘッジ損益	△17	△15
土地再評価差額金	5,964	6,572
為替換算調整勘定	△2,061	△2,738
その他の包括利益累計額合計	3,905	3,795
少数株主持分	514	464
純資産合計	14,116	14,056
負債純資産合計	49,090	49,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	27,470	27,478
売上原価	15,526	15,851
売上総利益	11,943	11,626
販売費及び一般管理費	10,059	9,959
営業利益	1,884	1,666
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	19	20
為替差益	—	253
助成金収入	7	—
受取和解金	73	—
その他	89	75
営業外収益合計	205	364
営業外費用		
支払利息	333	313
為替差損	210	—
その他	106	92
営業外費用合計	650	405
経常利益	1,438	1,625
特別利益		
固定資産売却益	118	9
事業譲渡益	49	—
特別利益合計	167	9
特別損失		
投資有価証券評価損	68	28
減損損失	—	13
固定資産除売却損	45	42
環境対策引当金繰入額	16	—
事業再編損	111	500
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	55	—
退職給付制度終了損	—	239
特別損失合計	296	823
税金等調整前四半期純利益	1,310	810
法人税、住民税及び事業税	278	410
法人税等調整額	212	297
法人税等合計	490	708
少数株主損益調整前四半期純利益	820	102
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△32	22
四半期純利益	852	79

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	820	102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	△41
繰延ヘッジ損益	△18	1
土地再評価差額金	—	627
為替換算調整勘定	△512	△728
その他の包括利益合計	△507	△141
四半期包括利益	313	△39
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380	△10
少数株主に係る四半期包括利益	△67	△29

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,310	810
減価償却費	688	708
のれん償却額	125	124
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△137	268
受取利息及び受取配当金	△35	△35
支払利息	333	313
投資有価証券評価損益(△は益)	68	28
売上債権の増減額(△は増加)	△633	△898
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111	△1,112
仕入債務の増減額(△は減少)	216	284
その他	268	328
小計	2,092	820
利息及び配当金の受取額	38	43
利息の支払額	△254	△255
法人税等の支払額	△385	△398
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,491	210
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△34	△57
定期預金の払戻による収入	18	77
有形固定資産の取得による支出	△374	△352
有形固定資産の売却による収入	180	65
その他	△315	△335
投資活動によるキャッシュ・フロー	△525	△602
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,356	1,199
長期借入れによる収入	4,500	1,900
長期借入金の返済による支出	△2,190	△3,000
社債の償還による支出	△800	—
その他	△59	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,905	40
現金及び現金同等物に係る換算差額	△157	△177
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,097	△528
現金及び現金同等物の期首残高	6,869	6,792
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,772	6,263

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,135	3,176	25,312	2,157	27,470
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29	604	633	742	1,375
計	22,164	3,781	25,946	2,899	28,846
セグメント利益	1,527	350	1,878	38	1,916

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,878
「その他」の区分の利益	38
セグメント間取引消去	△32
四半期連結損益計算書の営業利益	1,884

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,178	3,288	25,466	2,011	27,478
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28	750	778	836	1,615
計	22,206	4,039	26,245	2,847	29,093
セグメント利益又は損失(△)	1,309	399	1,708	△14	1,693

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,708
「その他」の区分の損失(△)	△14
セグメント間取引消去	△27
四半期連結損益計算書の営業利益	1,666

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	18,239	4,395	487	4,347	27,470	—	27,470
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	6,599	—	10,642	3	17,245	(17,245)	—
計	24,839	4,395	11,129	4,351	44,715	(17,245)	27,470
営業利益	856	414	312	385	1,969	(85)	1,884

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	18,652	3,892	643	4,289	27,478	—	27,478
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	6,042	—	11,280	1	17,325	(17,325)	—
計	24,694	3,892	11,924	4,291	44,803	(17,325)	27,478
営業利益	695	460	221	323	1,699	(33)	1,666

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	4,685	6,507	5,920	17,114
II 連結売上高（百万円）				27,470
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	17.1	23.7	21.6	62.3

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	4,114	6,349	7,019	17,483
II 連結売上高（百万円）				27,478
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.0	23.1	25.5	63.6

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米………米国、カナダ

② 欧州………イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米